

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	日本語コミュニケーションⅡA(0209)	
科目基礎情報						
科目番号	0064	科目区分	一般 / 必修			
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	建設環境工学科	対象学年	4			
開設期	前期	週時間数	2			
教科書/教材	①『多文化世界-違いを学び未来への道を探る-』(有斐閣)②『理科系の作文技術』(中公新書)③『論文の教室』(NHKブックス)④『大学生のための文章表現&口頭発表練習帳』					
担当教員	戸田山 みどり, 齋 麻子					
到達目標						
コミュニケーション能力を高める。(特にプレゼンテーション力を身につける) 小論文・研究論文を書く基本的な力を身につける。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1	コミュニケーション能力を高めることが主体的にできる。	コミュニケーション能力を高めることができる。	コミュニケーション能力を高めることが主体的にできない。			
評価項目2	特にプレゼンテーション力を身につけることが主体的にできる。	特にプレゼンテーション力を身につけることができる。	特にプレゼンテーション力を身につけることができない。			
評価項目3	小論文・研究論文を書く基本的な力を身につけることが主体的にできる。	小論文・研究論文を書く基本的な力を身につけることができる。	小論文・研究論文を書く基本的な力を身につけることができない。			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	グローバル化が叫ばれる今日、多様な文化を理解し、他者とコミュニケーションをとる必要がある。特に理科系の学生が社会に出てから必要になるコミュニケーション能力について、基礎的な理解を広げ、自分の考えを論理的に述べ、情報を収集整理し、正確に伝える力を養う。3年次よりも進路や研究論文などでの文章表現を意識し、より実践的な力を身につける。聴衆の前でプレゼンテーションを行い、限られた時間で人をひきつける力を養う。					
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書・テキスト・資料などを活用し、多様化する文化の理解を高める。</li> <li>論文執筆に必要な要約・記述・構成を理解する。</li> <li>エントリーシートや実際の入社試験などで出題される小論文を書くことで、実践的な力を高める。</li> <li>ブックレビュー(ポスター発表)を行い、プレゼンテーション力を高める。</li> </ul>					
注意点	授業時間内に記述提出する課題は必ず提出すること。また、小テストは設定された時間内で書きあげること。他者に推薦したい書籍を選び、聴衆の前で書籍の魅力を紹介すること。冬学期の論文課題設定に向けて、問題意識・資料収集に努めること。					
授業計画						
	週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	①ガイダンス/社会というゲームの規則：文化とは何か			
		2週	②ガイダンス/ポスター発表およびビブリオバトルのルール解説			
		3週	①文化の違いを研究する：さまざまな文化			
		4週	②エントリーシートを書く<準備>			
		5週	①平等? 不平等?: 権力格差と文化			
		6週	②エントリーシートを書く/ポスター作成<準備>			
		7週	①私・われわれ・やつら: 社会の中の個人と集団			
		8週	②エントリーシートを書く<振り返り>/ポスター作成			
	2ndQ	9週	①男性・女性・人間: 文化とジェンダー			
		10週	②ポスター発表会			
		11週	①違うということは危険なことである: 文化における不確実性への耐性			
		12週	②ディスクリプション/絵を記述する1			
		13週	①昨日、今、これから?: 長期志向と短期志向			
		14週	②ディスクリプション/絵を記述する2			
		15週	①明るい? 暗い?: 文化と幸福感			
		16週	②ディスクリプション/絵を記述する<小テスト>			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
評価割合						
	試験	発表	課題提出		合計	
総合評価割合	40	10	50	0	0	100
基礎的能力	40	10	50	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0